



西川中学校通信

発行日 令和6年1月25日(木) 第10号
ホームページ <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>
〒959-0422 新潟市西蒲区首根1828番地3 Tel 0256-88-3148

1年生	89名
2年生	66名
3年生	95名
全校	250名

「新しい年に際して」

校長 大平 淳一

1月1日に発生した能登半島地震によって、多くの方々が犠牲になられました。ご冥福を深くお祈り申し上げます。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

大変な思いをした生徒も多かったのではないかと思います。揺れが長く続いた間、私は正直怖いと思いました。不安に思っていること、困っていることなど、もしあれば、遠慮せずに先生方に話をするように、生徒には伝えていきます。保護者の方々も生徒の様子等、お気づきのことがあれば、学校までお聞かせください。

冬季休業明けの全校集会で、この地震の状況に際してのエピソードを紹介しました。

1月1日の地震の後、西川中学校は避難所になりました。生徒の皆さんがシミュレーションで行った避難所運営、これが実際に行われたのです。西川中学校には、150人ほどの住民の方々が避難され、そのまま夜を明かされた方もいらっしゃいました。

避難所が開設された際に、私も学校に来ました。避難されてきている方々の心の中は不安だったろう、心配だったろうと思います。しかし、大声をあげる方などはなく、冷静にしておられました。翌日、私は、最後の方が帰られた後、避難場所になった教室を見て回りました。ゴミ一つ残っていませんでした。使用しなかったと思われる避難所配布の毛布が3枚、残っているだけでした。素晴らしいと思いました。教室を去られる際に、生徒の皆さんが休み明けからの学校生活に支障のないように、配慮をしてくださったのだと感じました。

学校生活を円滑に行うことのできるように、教育委員会、水道・電気・ガスや建設関係の業者の方々など、校舎内外で多くの方々からお力を尽くしていただいています。多くの方々の支援で、私たちの学校生活が成り立っているのだということに改めて感謝しながら、日々教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

時間が前後しますが、休業前の全校集会では「今年の漢字」についての話をしました。令和5年度は「税」でした。それを参考に、新しい年、令和6年をどのようなものにしたいか、漢字1文字で示すことを話題にしました。

私は、「温」としました。自分の体や多くの方々に対して、優しく、「温かい」思いをもって接していきます。加えて、この字は「たずねる」「ならう」という意味ももっています。様々なことを「たずねて」学んでいくこと、また、避難されてきた方々の振る舞いなどを見「ならって」いくことを、実践していきたいと思っています。

3年生の教室の廊下には、「楽」「笑」「希」などに混じって、「進」「挑」「伝」などと書かれた掲示物を見ることができます。よい年にしたいという思いと共に、目の前の壁をしっかりと乗り越えよう、そして未来につなげようという思いを感じることができます。

令和6年が、すべての皆さんにとって幸せな一年となることを、切に祈念いたします。



休業前の全校集会 講話「今年の漢字」



3年生の教室廊下 掲示物

能登半島地震 校地・校舎への影響について

1月1日の能登半島地震とその後の余震の影響により、西川中学校の校地・校舎も被害を受けました。

前庭の灯籠が倒れ、体育館脇の駐車場の一部が陥没しました。また、校地の隆起や沈降により、校舎と体育館の周りのコンクリート部分や階段等に亀裂が入るなどしました。

地震から約1週間後、ガス配管の損傷によるガス漏れが見つかり、北校舎（特別教室棟）1階ではガスヒーターが使えない状態になりました。また、体育館は、漏水と雨漏りにより、フロア照明が使えず、トイレも使えない状態となりました。その後トイレは使えるようになりましたが、照明は使えない状態が続いており、学校開放は中止しています。

また、先週になって北校舎（特別教室棟）の排水不良が見つかり、北校舎はトイレ・水道が使用できなくなっています。

しかし、教育委員会、水道・電気・ガスや建設関係の業者の方々など、地震直後から多くの方々からお力を尽くしていただいております、日々の教育活動を行うことができています。

生徒の安全確保と教育活動の確実な実施を最優先に、これからも復旧作業が続けられます。ご理解とご協力をお願いいたします。



倒れた前庭の灯籠



体育館脇コンクリート部分 隆起・陥没

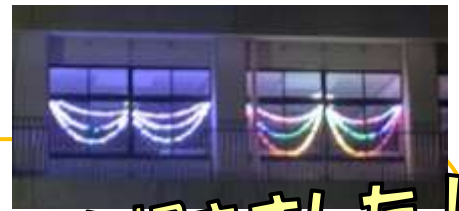


体育館 雨漏り
電気設備が影響を受け、
フロア照明が使えません



校舎周りの階段部分 損傷

体育館脇駐車場 一部陥没



★西川中イルミネーション★今年も輝きました！

西川中イルミネーションは、令和2年度より行われている活動です。

最初は、コロナ禍で働く医療従事者の方々への感謝を込めて光のメッセージを届けたいとの思いからの活動でした。その後も、西川の地域をさらに明るく、元気を届けたいとの思いを込め、PTAの皆様の協力を得ながら活動が続けられています。

今年も、地震の影響を受けながらも、生徒会本部と3年生のボランティアによりイルミネーションの制作が行われ、1月24日（水）には点灯式が行われました。今年のイルミネーションは、正面玄関の上にも輝いています。2月中旬まで点灯する予定です。

イルミネーション制作の様子



正面玄関の上に「Keep going」（歩み続けよう）の文字が浮かび上がりました。

